

これからの高次脳機能障害者支援のありかた ～これまでの10年これからの10年～

[日 時] 令和4年3月6日(日) 13:30～16:00 (受付 13:00)
[会 場] 堺市総合福祉会館 6F ホール
(南海高野線 堺東駅 徒歩10分)
[定 員] 150名

※感染症拡大の状況により
変更の可能性あり

1. 特別講演 「これからの高次脳機能障害者支援のありかた」 ～10年をふりかえって～

納谷 敦夫 氏

(なやクリニック高次脳機能外来 医師・生活リハビリテーションセンター嘱託医)

2. 対談 「これからの堺の福祉」

納谷 敦夫 氏

辻 伯夫 氏 (社会福祉法人 麦の会 理事長)

納谷 敦夫 氏 (なやクリニック高次脳機能外来 医師)

大阪大学医学部卒。大阪府健康福祉部長時代に高次脳機能障害支援モデル事業を実施。大阪府障がい者医療リハビリテーションセンターの創設に尽力。2007年なやクリニック高次脳機能外来開設。高次脳機能障害者のためのグループホーム(2012年)、生活介護施設「ヘッドウェイ堺」(2017年)創設など。高次脳機能障害の方の地域生活充実のために精力的に取り組む。

辻 伯夫 氏 (社会福祉法人 麦の会 理事長)

1998年 中途障害者の「働きたい、働く場がほしい」という声をもとに1986年に設立された小規模作業所「麦の会共同作業所」に入職。中途障害者の就労・日中活動の場を支える地域の支援者として携われ、2013年 社会福祉法人 麦の会 理事長に就任。中途障害者の福祉と地位向上に向けて尽力している。

お申し込み：チラシ裏面の参加申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

FAX：072-243-0202 メール：reha-kensyu@sakai-kfp.info

参加無料

締め切り：令和4年2月22日(火)

※ 要約筆記あり。

※ 手話通訳の必要な方は申込用紙にご記入いただき、2月17日(木)までにお申し込みをお願いします。

問い合わせ：堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター (別府・西脇)
(社会福祉法人 堺市社会福祉事業団)

TEL：072-275-5019 FAX：072-243-0202

これからの高次脳機能障害者支援のありかた

参加申込書

【申込先】 (FAX) 072-243-0202 (メール) reha-kensyu@sakai-kfp.info

堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター
別府・西脇 宛

住所		
TEL / FAX	(TEL)	(FAX)
所属機関名 (支援者の場合)		
メールアドレス	※開催形態の変更(オンライン)の可能性ありますので、よろしければご記入ください。	
お名前	該当するものに○をおつけ下さい	
ふりがな		
1.	当事者・ご家族・支援者(職種:)	
ふりがな		
2.	当事者・ご家族・支援者(職種:)	
ふりがな		
3.	当事者・ご家族・支援者(職種:)	
研修会参加にあたってのご要望等ありましたら、お書きください。		
手話通訳の必要な方はチェックしてください→ <input type="checkbox"/> 必要		

※当日午前10時時点で、大阪府全域に特別警報、暴風警報、大雨警報が発令されている場合、中止とさせていただきます

※ご記入いただきました個人情報につきましては個人情報保護法を遵守し、適切に取り扱います。なお、主催者が撮影した写真・映像は当センターの情報誌、ホームページの記載に使用させていただくことがあります。

※ 令和4年2月22日(火)までに、FAX
またはメールにてお申し込みください。

(手話通訳の必要な方は2月17日(木)までにお申し込み
をお願いします。)

※参加希望者が複数名おられる場合は、優先順位
の高い方から順番にご記入ください。応募者多数
の場合は、調整をさせていただく場合があります。

※公共交通機関をご利用ください。



南海高野線「堺東」駅下車 700m